

令和5年7月25日
北九州市公営競技局

報道機関各位

ボートレース若松整備棟建屋の平板の落下について

1 概要

令和5年7月24日（月）19時10分頃、整備棟のボートリフト装置建屋において、アルミ製の平板が落下し、落下付近でボートリフト装置を操作していた作業員1名に当たり、左足の膝横付近に3cm程度の擦り傷を負う事故が発生した。

事故当時はレース開催中であったが、スタッフのみで作業中であったため、レース開催には影響はなかった。

※ボートリフト装置建屋：選手・スタッフのみが立ち入る施設（観客立入不可）

2 落下したアルミ製平板

- (1) 寸法 約3,800mm×20mm×5mm
- (2) 重量 約1kg

3 落下の原因

原因については調査中。

4 今後の対応

業者に依頼して、整備棟のボートリフト装置建屋の点検を実施する。

5 負傷者の状況

- (1) 負傷者 ボートリフト装置操作業務の受託者社員 1名
- (2) 症状 左足の膝横付近に当たり、3cm程度の擦り傷
軽症であったため、医務室にて手当を行い、その後作業に復帰。

6 ボートレース若松について

- (1) 所在地 北九州市若松区赤岩町13番1号
- (2) 開設時期 昭和56年度
- (3) 建設時期 平成14年度（整備棟）

7 添付資料

- (1) ボートリフト装置建屋写真
- (2) アルミ製平板写真
- (3) 整備棟1階平面図

【問い合わせ先】

公営競技局ボートレース事業課
担当 高原（係長）、窪田（課長）
電話 093-791-3411